

令和3年度 東京藝術大学大学院美術研究科

(修士課程・第2期)

専攻別筆答試験(ガラス造形研究分野)

令和3年2月13日(土)

10:00~11:15

受験番号

●次にあげるガラス作品の制作技法、歴史的背景等をふまえながら感じたことを書きなさい。

作者:イジィ・ハルツバ (チェコ)

Jiri HARUCUBA

タイトル:「ショパン」

Chopin

制作:1992年

受験番号

16

●自分の好きなガラス作家と作品を挙げその代表的な作品のスケッチとそのレビュー(評論文)を書きなさい

作家名:

作品名:

作品スケッチ

●次にあげる用語を簡単に説明しなさい。 8

1 ジャック(洋ばし):

2 徐冷炉:

3 ベンチブロー:

4 バッチ:

●例にならって、ガラスを溶解に必要な原材料を3つあげ、加えることによってどのような特徴を帯びるか簡潔に答えなさい。 8

1 例: 炭酸カリウム ・ ガラスを溶解しやすくする。不純物の鉄の発色を抑え、色の発色をよくする。

2

3

4

●次の化学式・化学記号を書け 鉄() 酸素() ナトリウム() 鉛() 8

●ガラスの造形技法を3種類あげ、簡単に説明しなさい。 12

1

2

3

●ガラス史の中で特徴的な様式を、時代と地域をあげて簡単に述べよ

12

1 時代()地域()

2 時代()地域()

令和3年度 東京藝術大学大学院美術研究科

(修士課程・第2期)

専攻別実技試験陶芸ガラス造形研究分野

令和2年2月13日(土)

12:30～14:30

課題

自身のテーマに基づき、ガラス素材を用いた作品を作ることを想定し、イラストボードに色彩表現しなさい。

明日の面接時にプレゼンテーションをしてもらいます。